



2025～2026 年度
RI 会長メッセージ

UNITE FOR GOOD
よいことのために手を取りあおう

豊橋北RC
会長テーマ

利他と言う高みに登る為に
本気でやるべきことを
皆でやりましょう

2760 地区

例会日＝毎週火曜日 12:30 例会場＝ホテルアークリッシュ豊橋 会長 高坂泰弘 副会長 酒井和良 幹事 川口和樹

豊橋北ロータリークラブ 〒440-0075 豊橋市花田石塚 42-1 豊橋商工会議所内 TEL(0532)53-1000 FAX(0532)53-6447

第 3 2 2 7 回例会

10 月 7 日〈火〉

vol. 70 No. 10

ゲ ス ト : 国際ロータリー 第 2760 地区 鈴木康仁ガバナー(蒲郡 RC)
国際ロータリー 第 2760 地区 小池高弘地区幹事 (蒲郡 RC)
田中博子氏(東愛知新聞社 報道部長)・大林恭子氏(東海日日新聞社)
近藤泰一郎氏(豊橋木工(株) 代表取締役)
ハサン モハammad タンヴィル君(米山奨学生)・ディン ゴック ドック君(サンクス奨学金)

ビ ジ タ ー : なし

出 席 報 告 : 会員 58 名 欠席 18 名 出席率 68.97% 前々回修正 96.08%

ロータリーソング: 奉仕の理想 メニュー: 洋 食

会長挨拶・報告

高坂泰弘会長



はじめに本日のゲストのご紹介をさせていただきます。2025-26 年度国際ロータリー第 2760 地区ガバナー、鈴木康仁様(蒲郡 RC)。同じく地区幹事、小池高弘様(蒲郡 RC)。東愛知新聞社報道部長、田中博子様。東海日日新聞社、大林恭子様。体験例会でご参加いただきました豊橋木工(株) 代表取締役、近藤泰一郎様。米山奨学生、ハサン モハammad タンヴィル君。サンクス奨学金、ディン ゴック ドック君。以上の皆様です。

本日は 2760 地区鈴木ガバナーと小池地区幹事をお迎えしての例会です。例年豊橋 RC との合同での公式訪問が続いておりましたが、本年は単独での訪問となっております。それだけ私達のクラブを鈴木ガバナーは重要視しておられるものと勝手に解釈しております。

例会に先立ちまして、会長・幹事との懇談会が開催されました。ガバナーの掲げられる「ともに学び、ともに地域社会に貢献しよう」の方針のもと、高德なるご指導並びに貴重なご助言を頂きました。ありがとうございました。

本年度、「利他と言う高みに上る為に本気でやるべきことを皆でやりましょう」、「ロータリーは自己研鑽の場である」と会長テーマを掲げました。私達は楽をするためにロータリーに入会したのではありません、利他という目標を目指し、さらなる成長を求めて入会したはずで「そんなことは初めて聞いた」とか「教えてくれなければ分からない」という次元で手取り足取り教られる方法より、自ら情報を得て、自ら先輩達に教えるを乞い、自ら習得した方が、遥かに身に付き、真に高みに登ることが出来るはずで。高い金を出して貴重な時間を使ってここに集うことは、最高の学び舎であるはずで。DEI(多様性・公平性・包摂性)に守られたこの空間に感謝すべきと私は思います。何を学び高みに登るかを見つけるのは皆さん自身なのです。楽をしてもらうより自ら懸命な方が、高みに登ることができるということを、地域社会で要を担っている皆さんなら既にお分かりだろうと思います。

私達ロータリアンの目的は定款にも定められております。そ

れは毎月のロータリーの友にも必ず載っております。①知り合いを広め奉仕の機会とする、②各自の職業を高潔なものにする、③ロータリアン一人ひとりが個人として奉仕の理念を実践する、④奉仕の理念で結ばれたネットワークで国際理解・親善・平和を推進する、以上の 4 項目です。①から③はあくまでも個人の資質を高めることを謳っており、これが「I Serve」を標榜する所以でもあります。その上で最後にジョイントしてインターナショナルを形成するということになっております。

御存じの通り、一般的に日本人は集団行動に馴染みやすく、悪く申せば「右にならえ」の意識が強い国民性です。団体で結束すれば強い力にはもちろんなります。しかし、各人自身がより高い高潔性を手に入れば、そしてそれらをジョイントすれば、遥かに強力となるでしょう。寄らば大樹の「WE」ではなく、確固たる自分の意志である個人の「I」を追究するのです。

さて、私ども豊橋北 RC は来年 70 周年を迎えます。1957 年の創立以来、植樹、530 運動、軟式少年野球大会支援、そして 60 周年より始まった米山とは別のクラブ独自の奨学生支援、これらを奉仕の柱として継続してまいりました。これらのレガシーを踏まえ、70 周年の節目に何を始め何を止めるべきかをクラブ戦略委員会に於いて只今計画中です。公共イメージをアップするためにお金を使って記念事業を派手にアピールするもよし、またはここまで到達出来たことを内輪だけで祝うのも良いでしょう。いずれにせよ節目を固める事は、竹の成長と全く同じで肝要かつ必須な行事と考えます。

2760 地区の 84 クラブの内、本年度に周年式典を予定しているクラブが 16 クラブです。鈴木ガバナーにおかれましては、ご出席だけでも大変なことと思います。10 年周期であれば 84 クラブ中 8 クラブ、25 年周期であればわずか 3 クラブのはずです。16 クラブと言うことは 5 年周期で式典を開催しているということになります。それ程の奉仕が出来た証であるとは思いますが、なによりクラブ会員の皆様が笑顔であるか否かが開催の分岐点だと思います。豊橋北 RC で本当に良かったと安堵出来るクラブをこれからも目指していきたいと思っています。

【米山奨学生奨学金授与】

ハサン モハammad タンヴィル君



いつも奨学金をありがとうございます。先月、研究の中間発表がありました。いまのところ研究対象のロボットはうまく動いています。また、現在海外から大勢の留学生が来ており、色々なことを教えたりしているのでとても忙しいです。自分が日本に来たばかりの時のことを思い出します。

【サンクス奨学生奨学金授与】

ディン ゴック ドウク君



先月、タイで開催された国際会議に初めて参加させていただきました。とても貴重な経験になりました。また初めて投稿した論文が採択され、とても嬉しく思っています。また9/27には大池クリーンアップ作戦にも参加しました。皆さんと清掃活動をしてとても楽しかったです。今後は投稿した論文の実証実験に進みます。

幹事報告

川口和樹幹事

- ①2025-26 年度東三河分区分名簿、2024-25 年度「ガバナー月信最終号」を状差しに配布しました。
- ②10/23(木)、名古屋の電気文化会館にて尾身茂氏のポリオ根絶についての講演会が開催されます。応募フォームを掲載したご案内を既に配信しておりますので、参加を希望される方はお申し込みをお願いいたします。

例会変更

10月27日(月) 豊橋南 RC

例会休会

10月23日(木) 田原 RC

10月24日(金) 新城 RC

ニコニコボックス

大岩靖典会場委員

国際ロータリー 第2760地区ガバナー事務所よりご厚志

西田雅久会員 9/27(土)に開催された530運動環境協議会主催の「大池クリーンアップ作戦&大池の生態調査」に豊橋北 RC 会員、ご家族、社員の皆様の参加をいただき感謝申し上げます。
11/1(土)に市役所周辺で開催される「環境フ

	エスタ」において、豊橋北 RC として成果を発表する予定です。是非ご来場ください。
山内有恒会員	①鈴木康仁ガバナー、小池地区幹事、ようこそ豊橋北 RC へ。本日はよろしくお願いいたします。②9/25の豊橋技術科学大学修了式にサンクス大使クリスティンさんが一時帰国された旦那さんの SHIGUMA さんと一緒に出席され。博士号を授与されました。その後、藤井国際奉仕委員長、安達会員とランチ会食でお祝いしました。
石川誠会員	豊橋土木代表取締役、近藤泰一郎様、本日は体験例会への参加、誠にありがとうございます。是非、私達と共に活動いたしましょう。よろしくお願いいたします。
辻直樹会員	近藤泰一郎さん、体験例会への参加ありがとうございます。
石黒佳子会員	9/28(日)のゴルフコンペで優勝させていただきました。たくさんいただいた HCP のお陰です。何よりもとても楽しいラウンドでした、ご一緒してくださった羽田様、大岩様、松井様、ありがとうございました。
高坂泰弘会員 川口和樹会員	国際ロータリー第2760地区2025-26年度ガバナー 鈴木康仁様、地区幹事 小池高弘様、ようこそ豊橋北 RC へ。ご来訪を心より歓迎します。本日の卓話、何卒よろしくお願いいたします。
石川誠会員 松井幹晴会員	鈴木康仁ガバナー、小池高弘地区幹事、本日はガバナー公式訪問ありがとうございます。心より歓迎申し上げます。

本日のプログラム

担当：理事会

【ガバナー紹介】

山内有恒 2022-23 年度東三河分区分ガバナー補佐



私は鈴木康仁ガバナーが東三河分区分のガバナー補佐を務められた次の年度のガバナー補佐を務めさせていただきました。後任がご紹介をしてよいのかという話もあるかと思いますが、僭越ながら務めさせていただきます。

当クラブの HP を下にスクロールしていくと、一番下に2760地区HPへリンクするバナーがあります。今回はこの地区のHPをベースにご紹介をさせていただきたいと思います。

地区HPにはガバナー月信のページがあります。「ロータリーの友」は冊子として配布されますが、ガバナー月信はHPから見ていただくことが原則です。是非毎月見ていただくようお願いいたします。

鈴木康仁ガバナーは1957年のお生まれで所属は蒲郡 RC です。職業分類は「新聞販売」です。1997年に蒲郡 RC に入会され、2012-13年度に幹事、2017-18年度に会長を務められています。実は私は同期の幹事、会長だったのですが、自分のクラブのことで精一杯だったため、当時に記憶はあまり残っておりません。

会長を務められた翌年には村井ガバナー年度の地区大会実行委員長を務められています。そして2021-22年度の東三河分区分ガバナー補佐を務められ、それ以降はガバナー候補として、デジグネット、ノミニー、エレクトという形で、地区でご活躍されてきました。

今年度のガバナー公式訪問は、本日の当クラブで 25/36 回目です。何と今日の夜には、田原 RC、渥美 RC、田原パシフィック RC(ホスト)の 3RC 合同のガバナー公式訪問例会に出席されるというダブルヘッダーです。当クラブの例会で寛いでいただき、気楽な雰囲気の中で、鈴木ガバナーらしい、楽しいお話を伺わせていただけるのではないかと考えております。よろしくお願いいたします。

【ガバナー公式訪問】

鈴木康仁ガバナー



豊橋北 RC の高坂会長のテーマ「利他と言う高みに登る為に本気でやるべきことを皆でやりましょう」、私は本当に素敵なテーマだと感じております。「利他」という言葉は私の亡くなった父がずっと言っていた言葉でもありました。仏教には「自利利他」という言葉があり、「自分が幸せになる為には、まず他人を幸せにすること」と説かれています。まさにロータリー

の奉仕の理想に通じる考えであり、私の大変好きな言葉でもあります。そして「高みに登る為」に、「本気で」、「皆で」という言葉の通り、クラブ全体で心をつなげて取り組もうとしている姿勢というのは、貴クラブならではの誠実さと熱意を感じることができます。

また豊橋北 RC といえば、530 運動発祥のクラブでもあり、当初からずっと関わってきておられます。きれいなまちはきれいな心からという精神の下で、地域の皆様と共に清掃活動をはじめとした数々の社会奉仕活動を積み重ねてこられたこの歩みは、まさに地域と共に生きるロータリーの姿そのものだと思っております。

豊橋北 RC と蒲郡 RC は両方とも親クラブが豊橋 RC という「兄弟クラブ」です。豊橋北 RC と同じように、我々蒲郡 RC も楽しい雰囲気の例会を心掛けています。「Good meal, Good speech, Good atmosphere＝良い食事、良い話、良い雰囲気」を大切にしていこう。これを知って私は本当に親近感を抱いています。

公式訪問で東三河の RC を訪問させていただくと安心感があります。本日こうして皆さんの前で卓話をさせていただきますが、お付き合いの程よろしくお願いいたします。

2025-26 年度国際ロータリー(RI)会長のフランチェスコ・アレツォ氏は、イタリアの方で職業は歯科医です。ご存知の通り、今年の 6 月、2025-26 年度 RI 会長に就任予定だったマリオ・デ・カマルゴ氏が辞任され、新年度まで一か月を切った状況で RI の会長がいなくなるという前代未聞のことが起こりました。RI は臨時の理事会を開き、アレツォ氏が会長に就任することが決定されました。

新年度の RI 会長のメッセージを受けてクラブの方針を決めたところに、当の RI 会長がいなくなってしまった訳ですから、メッセージや方針はどうなるのか、会長の皆さんは相当心配されたことと思います。結果的には発表済みのメッセージは変わらず、やることも一緒ということになりました。今年度の RI メッセージは「よいことのために手を取りあおう」、そして「会員増強について」、「ポリオ根絶」、「平和の構築」が重点項目となっています。

会員増強については、「1 に会員増強、2 に会員増強、3 に会員増強である」となっており、とにかく会員を増やしていこうということです。私はロータリーというのは縁結びの会だと思っています。素敵な人達をしっかりと集めていただきたいと思います。ロータリーにとって会員一人一人が一番の宝です。多くの仲間を募ってクラブを支えて行っていただきたいと思います。

ポリオ根絶は「世界の子供たちとの約束」です。ロータリーは以前よりポリオ根絶に邁進してきております。あと少しで根絶というところまで来ています。しかしこの「あと少し」が一番難しいです。現在、歴史上で根絶された感染症は天然痘の一例だけで、ポリオが根絶されれば、二症例目ということになります。地区としても一年間力を入れていきたいと考えています。

平和の構築、「Positive Peace(積極的な平和)」について、皆さんはそれぞれ国際奉仕的なことを実践されていると思います。私が最も大切だと考えているのは、青少年の教育です。現在ロータリーにはローターアクト、インターアクト、RYLA、青少年交換、米山といった青少年関連の事業があります。若い世代の方々に世界と時刻との懸け橋になってもらう、その為の教育をしていくことが最も大切だと思っております。

前年度との比較で、ロータリーの世界全体の会員数、日本全体の会員数は減少していますが、第 2760 地区の会員数はわずかながら増加しました。各 RC が本当に頑張ってください。これはその努力の賜物だと思います。是非この動きを止めずに、会員増強を進めて行っていただければと思います。

2026-27 年度ガバナー(ガバナーエレクト)は名古屋東 RC の國府谷俊盛(こうのや としもり)氏、2027-28 年度ガバナー(ガバナーノミニー)は稲沢 RC の永井伸治氏です。地区には多くの委員会があります。ここでガバナーの役目と地区の委員会が何のためにあるのかについて、少しお話ししたいと思います。

ガバナーは RI の役員の一人であり、各地区に一人います。RI を構成しているのは各 RC です。各 RC の集合体が RI です。ガバナーの役割は RI の方針をいち早く各 RC の皆さんにお伝えすることです。

地区の各委員会は各 RC の理事会で承認された方で構成されています。出向された方々のそれぞれの専門分野のスキルを高めていただくだけでなく、それを各 RC に持ち帰りそれを生かしてクラブがより活性化するように動いていただきたい。その為に地区はあるということです。各 RC の皆さんが困っていること、相談したいことをサポートできる体制を整える為に、地区はこれだけの委員会を設置しているとご理解いただければと思います。地区はクラブの為に何ができるかを考えるところであると思っております。

本年度の地区のテーマは「ともに学び、ともに地域社会に貢献しよう！～夢と希望に満ちた未来の実現に向かって絆を深め奉仕の歯車を力強く廻そう！～」です。私は現在 68 歳で、ロータリーに入会してから 28 年が経ちました。どれだけロータリーを学んでも、学びきれものではない、奥の深いものだと感じています。ロータリーを学び、知って、そしてロータリー活動をする方が楽しいと思います。皆さんが胸に着けている徽章は歯車の形をしています。一人一人が歯車となり、皆さんの力を結集して噛み合わせて力強く廻すことによって、クラブは元気になっていくと考え、このような方針とさせていただきます。

「縁尋機妙、多逢聖因(えんじんきみょう たほうしょういん)」と「錯集文成(まじりあつまりあやをなす)」という二つの言葉を紹介させていただきます。「縁尋機妙」は「良い縁がさらに良い縁を尋ねて発展していく様は誠に妙なるものがある」、「多逢聖因」は「いい人に交わっていると良い結果に恵まれる」という意味です。私はこれこそロータリーではないかと思っています。「錯集文成」とは、「社会というのは異なる人同士が集まり、意見が違うからこそ議論が成り立ち、発展性がある。異質な者を排除しない世界。それが質の高い集まりである」というような意味になります。こちらもまさにロータリーのことを言っていると思います。私はこの二つの言葉を一年間ずっと言い続けていくと思います。

ロータリーは行動計画に沿って動いています。「インパクトを

もたらす」、「基盤を広げる」、「かかわりを促す」、「適応する」、これが4つの優先事項です。昨年度より「3-year rolling goals」が開始され、本年度はその二年目になります。各 RC には、4つの優先事項に沿って「My ROTARY」のクラブセントラルに数値目標を設定していただいています。二年目は昨年やったことの見直しと検証を行い、その結果から新しい目標値を上げることになります。これは単年度制のロータリーの中で、中期計画を作成し継続性の文化を熟成する仕組みです。自分たちのクラブを将来的にどのようにもっていくのかを皆さんで考えていくということです。

また今年度はこれは私と各 RC の会長がコミュニケーションを図ることを目的としたクラブサポートミーティングを開催します。同期の会長が集まる機会としては、当該年度が始まる前のエレクト研修があります。しかしいざ年度が始まると、会長が集まる機会というのは殆どありません。例年では年度末の一回のみしかありませんでした。

ガバナー補佐についても、公式的なものは2回しかありません。ガバナー補佐は各分区のことを非常によく把握されています。ガバナー補佐とガバナーがしっかりとコミュニケーションをとるということは大事なことです。会長についてもこれは同様です。地区がクラブをサポートする為には、地区が各 RC 会長としっかりと話をしていかなければいけません。

今年の4/30に地区研修・協議会を開催しました。その時に尾身茂先生をお招きしてポリオについての講演を行いました。感染症の第一人者である尾身先生は、以前からロータリーと共にポリオ根絶に尽力されてきました。そのような立場だからこそ言えるお話だったと思います。そしてポリオ根絶を成し遂げるまで頑張ってくださいというエールも頂きました。

今年度は12年間続いた「ワールドフード+ふれ愛フェスタ(WFF)」、「ロータリーフードフェスタ(RFF)」に代わり、新たなポリオ根絶啓蒙運動を立ち上げました。ポリオ根絶ということに対して、ロータリーの会員のお一人お一人がしっかりと理解し、更なるご支援をしていただきたいと思います。もっと言えば、ロータリーがポリオ根絶に取り組んでいるということをご一般の方々に理解していただく運動をしていただきたいと思います。

その為に「TEAM SUZUKI」というものを作らせていただきました。これは委員会ではなく会議体です。各 RC の皆さんにポリオ根絶に対して色々と考えていただく為のサポートを行う会議体として発足しました。昨日の10/6には、ポリオプラス委員会主体の「ポリオ根絶チャリティーゴルフコンペ」を、盛会の内に開催させていただきました。次は10/23の公共イメージ向上委員会主催の尾身茂先生の講演会です。一般向けの講演会ですが、ロータリアンの方の参加も勿論 OK です。是非ご参加いただければと思います。

もう一つ、ポリオポータルサイトについて紹介をさせていただきます。ここではポリオについての様々な資料が閲覧できます。ポリオについての例会を開催する際には、ご活用いただければと思います。また「全国ポリオ根絶フォトコンテスト」が毎年開催されており、ポリオ根絶に関する例会や事業などの写真が募集されています。残念ながら、現状2760地区からの応募は殆どありません。このサイト自体の認知度が低いということもあります。是非奮って応募していただければと思います。

<https://www.endpoliorotary.club/home>

ここからはお願いになります。一つ目は地区大会への登録、参加のお願いです。豊川 RC ホストで11/8(土)、9(日)に開催されます。ホスト、会場が東三河ですので、皆さんにはしっかりと

と登録をしていただいております。感謝申し上げます。8日は PLAT が会場です。例年と異なる点は、青少年学友フォーラムを開催されることです。青少年プログラムに参加した子ども達の声で体験談を話してもらう機会を設けました。例えば青少年交換プログラムに参加された学生さんは、出発前と帰国後でその成長ぶりに目を見張るものがあります。ロータリーがいかに根元の部分をしっかりとやっているかを目の当たりにすることができます。

9日の会場はシントーハートアリーナ(豊川市総合体育館)です。豊川 RC が心を込めておもてなしをしてくださるとのことです。楽しみにしていただければと思います。

そして国際大会、地区ナイトです。今まではガバナーナイトと言っていましたが、今年度は地区ナイト改称させていただきました。国際大会は2026年の6/13~17に台北で開催されます。地区ナイトは13日に開催されます。会場は台北圓山大飯店です。是非多くの皆様にご参加いただきたいと思います。

地区はクラブの為にあっておりまして。地区はリソースです。しっかりと地区を活用していただきたいと思います。

私の好きな言葉は「笑門来福」です。笑う門には福来る、皆さんが笑顔で集い例会を行って事業を行っていく、こんなに素晴らしいことはないと思います。今年度は豊橋北 RC の皆さんにとって素晴らしい一年であることをご祈念申し上げて、私の卓話とさせていただきます。ご清聴誠にありがとうございました。



監修・発行	会場委員会
写真撮影	会場委員会